

《ともがき厚木船子 の 特色》

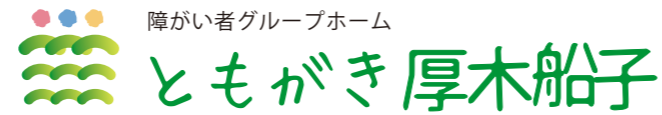
●ともがき厚木船子について

厚木市内の緑豊かな場所にあり、愛甲石田駅からは徒歩圏内にあります。施設の周辺は静かで暮らしやすい環境です。

アットホームな過ごしやすいグループホームです。

●ともがき厚木船子のスタッフといたしまして…

皆が安心した生活が送れるよう利用者さんを中心に、ご家族・携わる方々の協力のもと一歩一歩共に社会生活が送れるようお手伝いいたします。



【施設周辺拡大図】

●交通のご案内

小田急小田原線
愛甲石田駅より徒歩18分

◎バスをご利用の場合

小田急小田原線 ■愛甲石田駅
2番のりば・神奈川中央交通バス
(愛20)「毛利台団地(柳町・愛名
入口(愛甲石田駅発)経由)」行

小田急小田原線 ■本厚木駅
厚木バスセンター9番のりば
神奈川中央交通バス
(厚43)「森の里(船子・中学校(厚木バスセンター発)経由)」行
(厚45)「森の里(船子・森の里青山(厚木バスセンター発)経由)」行
→「船子」下車徒歩3分



〒243-0034 厚木市船子1254番地
TEL: 046 (270) 3220
FAX: 046 (270) 3221

URL; <https://tomogaki.jala.co.jp>
MAIL; tomogaki-atsugi-funako@jala.co.jp

2023.10

TOMOGAKI ATSUGI FUNAKO

障がい者グループホーム
共同生活援助(日中サービス支援型)

ともがき
厚木船子



Webサイトはこちら



安全・安心・清潔をベースに笑顔のある生活のご提供
株式会社日本アメニティライフ協会

ごあいさつ

「ともがき」は「友垣」と書きます。意味は友だちですが、友垣というと少し違ったイメージがあります。友だち同士が肩を組み、垣根のように一緒にいる様子が思い浮かびませんか？

日本の福祉の先駆者であります糸賀一雄先生は、その著書「この子らを世の光に」の中で、この言葉をお使いになりました。

友だち同士が、一緒に暮らす仲間同士が、また入居者とスタッフが、肩を組み一緒に暮らしていく場所は「ともがき」の名前にぴったりだと考えました。

まだまだ全ての人にとって住みやすい世界とは云えませんが、少なくとも、ここに集い暮らしていく私たちにとっては、安らげる場所であってほしいと思っています。

ご家族の皆様へ

利用者さんの日々のご様子を説明いたしますので、スタッフに気さくにお声かけ下さい。また、心配ごと等でお悩みをお持ちの方もご相談ください。

障がい者グループホーム

ともがき厚木船子

●日中サービス支援型・障がい者グループホームとは？

精神障害・身体障害・知的障害をお持ちの方で、一人暮らしをするには少し心配だけでも、施設ではなく社会の中で生きていきたいという当たり前の気持ちを大切に、社会と同じように男女が共に暮らし、スタッフのサポートを受けながら24時間安心して仲間と暮らすのが日中支援型グループホームです。

料金表

月額利用料	家賃	47,500円
	日用費	3,000円
	食材費	36,000円
	水道光熱費	12,000円
	合計	98,500円
修繕積立金		5,000円/月 積立金上限は200,000円

修繕積立金について

- *一括納入でも可能
 - *利用者の過失等による破損等の修繕、退去時の原状復帰の費用に充当します。退去時に精算いたします。
 - その他、個人に関わる費用は別途負担となります。
 - 施設のご見学はいつでも承ります。
- お気軽にお問合せください。

ともがき厚木船子

事業所の概要

- * **名称** ともがき 厚木船子
- * **所在地** 厚木市船子1254番地
- * **建物** 軽量鉄骨造2階建
- * **居室** 全室個室
- * **居室面積** 9.38~9.46㎡
- * **入居定員** 20名 (1ユニット10名×2)
体験入居用1室
- * **設備** スプリンクラー、自動火災報知器
エレベーター、空調設備
居間・食堂、浴室等



(土地建物：事業者非所有)

ともがき厚木船子の一日

朝	7:00 ~ 8:30	朝食	
昼	12:00 ~ 13:30	昼食	日中は就労や活動の場に出ている方もおります
夜	18:30 ~ 19:30	夕食	

朝食・昼食・夕食を提供いたします。

